

|   |   |
|---|---|
| <p><b>村上グループの意見</b></p> <p>CUDをすすめるためには</p> | <p>参加者:村上、友枝幹、山下、板東、上野</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防燈、非常用ランプなどの赤色を変えることで、広く知らせる</li> <li>・改善した時に、その理由を表示することで、多くの人に知らせる</li> <li>・消防燈、非常用ランプなどの赤色を変えることで、広く知らせる</li> <li>・絵本を作って子供に教える</li> <li>・CUDカラーのオリジナルブランド商品を多く作って販売する</li> <li>・文具にCUDをした商品を作って使ってもら</li> <li>・赤・緑を使って理解深める</li> <li>・パラリンピックの五輪マークをCUD色に変え、サイトや広告を変える</li> <li>・名刺にCUDの説明ができるデザインをして配布する</li> <li>・ポケットティッシュにCUDの説明を入れ、裏面には企業広告を入れイベント等で配布する</li> </ul> |
|---|---|

|  |   |
|--|---|
| <p><b>倉橋チームの意見</b></p> <p>今あるもののCUD化で社会啓発</p> <p>印刷会社等、作成者</p> <p>色弱の人の見え方が解るけど、どの様にすればいいのかわからない</p> <p>行政等、発信者<br/>徳島新聞、四国放送、日亜化学、あわわ、FM徳島</p> <p>・バリエーションや色のシミュレーターなどでチェックする方法を広めていく</p> <p>当事者をどう育てるか</p> | <p>参加者:倉橋、長尾、下中、土井、友枝美、原</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアばみゆばみゆとGU(ユニクロ小会社)に宣伝してもら</li> <li>・「CUDをすすめる会」が大塚に乗り込み、企業研修をして企業のイメージアップを図る</li> <li>・ヴォルティスをかためてスポンサーに大塚製菓</li> <li>・一番困ったランキングから解決する</li> <li>・極端に「不便」「違う」を強調しない！！</li> <li>・CUDO認証マークをオロナミンCにつける</li> <li>・印刷会社に正しい知識を持ってもら</li> <li>・印刷会社の組合にアプローチをかける</li> <li>・印刷会社のCUD研修を、平日に行</li> <li>・研修にCUDの解決方法を加える</li> <li>・ガイドラインを作っても見ない行政の態度がある、担当者の意識が大切</li> <li>・発注者(行政)に、ユニバーサルデザインを管理する部門が必要</li> <li>・警察関係のチラシは、CUDが全く配慮されてない、勉強が必要</li> <li>・色弱の子供にどう悠風に育てていけばいいのか、マニュアルがない</li> <li>・幼児教育に関わる人への知識を深める</li> <li>・印刷物をCUDに変える手法を教育者に理解をさせる</li> </ul> |
|--|---|

|  |   |
|--|---|
| <p><b>木川チームの意見</b></p> <p>米の他民族と違い、日本は単一民族で「障害」の認識の違いがある</p> <p>トップダウンも最初は必要</p> <p>研修や実体験で、ワンステップ進んで</p> <p>当事者が出てこられる環境ができれば、どんどん進んでいく</p> | <p>参加者:木川、中瀬、平野、佐々木、青木、櫻井</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・政治、行政への働きかけ</li> <li>・「危険」を知らずのに「赤」を使う常識を、まず命にかかわるものから、統一して変える</li> <li>・バトカーの非常灯を、徳島のLEDのブルーに変える!</li> <li>・CUDの勉強会をシリーズで、一般の方に知ってもら</li> <li>・市民にバリエーションなどで体験研修をさせよ</li> <li>・血液型みたいに、呼び方を変え、意識を変える</li> <li>・当事者の立場に立って、何が一番困っているのか??考える</li> <li>・学校の先生意識を変え、環境づくりをしないと差別を助長する危険性</li> <li>・教育者になる段階で正しく理解してもら</li> </ul> |
|--|---|